



2026年4月30日

各位

会社名 伊藤忠商事株式会社
代表者名 代表取締役社長COO 石井 敬太
(コード番号 8001 プライム市場)
問合せ先 IR部長 原田 和典
(TEL. 03-3497-7295)

当社子会社（伊藤忠エネクス株式会社）の個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社の子会社である伊藤忠エネクス株式会社における2026年3月期の個別業績につきまして、前期実績との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

- ・2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）及び
2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の個別業績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	628,297	△8.4	18,043	19.3	16,244	45.0
2025年3月期	686,279	△7.9	15,125	28.9	11,205	21.2

(添付)

- ・伊藤忠エネクス株式会社の開示資料

以上



2026年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年4月30日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠エネクス株式会社
 コード番号 8133 URL <https://www.itcenex.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田畑 信幸
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 岸部 茂実 TEL 03-4233-8008
 定時株主総会開催予定日 2026年6月17日 配当支払開始予定日 2026年6月18日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月16日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上収益		営業活動に係る利益		税引前利益		当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		当期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	851,235	△7.9	24,146	△10.2	26,015	△7.7	18,343	△9.4	16,058	△6.1	19,090	△1.7
2025年3月期	924,481	△4.0	26,896	14.0	28,173	14.1	20,245	19.1	17,102	23.2	19,424	5.0

	基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	株主資本合計当社株主に帰属する当期純利益率	資産合計税引前利益率	売上収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	142.28	—	9.1	5.8	2.8
2025年3月期	151.63	—	10.2	6.4	2.9

（参考）持分法による投資損益 2026年3月期 2,392百万円 2025年3月期 1,779百万円

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	株主資本合計	株主資本比率	1株当たり株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	452,690	210,535	181,772	40.2	1,609.83
2025年3月期	442,150	202,747	172,285	39.0	1,527.64

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	45,071	△14,922	△22,188	21,924
2025年3月期	31,709	△28,334	△19,431	13,931

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	株主資本合計配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	28.00	—	34.00	62.00	7,005	40.9	4.2
2026年3月期	—	31.00	—	35.00	66.00	7,457	46.4	4.2
2027年3月期（予想）	—	34.00	—	34.00	68.00		46.5	

（注）2026年3月期における1株当たり期末配当金については、31円から35円に変更しております。詳細については、本日（2026年4月30日）公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	営業活動に係る利益		税引前利益		当社株主に帰属する当期純利益		基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	1.5	26,500	1.9	16,500	2.8	146.13

（注）当社の業績評価は通期ベースで作成しており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	116,881,106株	2025年3月期	116,881,106株
2026年3月期	3,967,230株	2025年3月期	4,102,791株
2026年3月期	112,861,797株	2025年3月期	112,788,337株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	628,297	△8.4	4,548	△16.3	18,043	19.3	16,244	45.0
2025年3月期	686,279	△7.9	5,431	—	15,125	28.9	11,205	21.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	143.92	—
2025年3月期	99.35	—

(2) 個別財政状態

(%表示は対前期増減率)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	259,568	113,877	43.9	1,008.53
2025年3月期	248,447	104,507	42.1	926.66

(参考) 自己資本 2026年3月期 113,877百万円 2025年3月期 104,507百万円

※ 業績に関する注記

子会社からの配当金増加により、当期純利益は前年度実績を上回りました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	6
2. 主要な関係会社の異動	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結財政状態計算書	7
(2) 連結包括利益計算書	9
(3) 連結持分変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり利益)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の連結業績の概況

当連結会計年度（2025年4月1日から2026年3月31日）における日本経済は、日本銀行の段階的な利上げに伴う金利上昇や、為替市場における急激な変動が顕著となりました。さらに、中東情勢を始めとした地政学的リスクの影響による原油価格の大きな変動、及び国内株式市場の乱高下など、複数の要因が複雑に絡み合うことで、経済全体の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前期 2024年度	当期 2025年度	増減
売上収益	924,481	851,235	△73,246
営業活動に係る利益	26,896	24,146	△2,750
当社株主に帰属する当期純利益	17,102	16,058	△1,044

売上収益は8,512億3千5百万円（前期比7.9%の減少）となりました。

営業活動に係る利益は241億4千6百万円（前期比10.2%の減少）、当社株主に帰属する当期純利益は160億5千8百万円（前期比6.1%の減少）となりました。これは主に、前期好調であった産業ビジネス事業の需給オペレーション及び電力・ユーティリティ事業の太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動や、カーライフ事業の新車・中古車販売台数及び台当たり粗利益減少等によるものです。なお、当社株主に帰属する当期純利益は計画を達成しました。

② 当期のセグメント別の概況

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

【カーライフ事業】

(単位：百万円)

	前期 2024年度	当期 2025年度	増減
売上収益	629,976	584,747	△45,229
営業活動に係る利益	11,469	9,851	△1,618
当社株主に帰属する当期純利益	5,638	5,211	△427

〔CS（※1）事業〕CS数は前期末より50ヵ所減少し、1,496ヵ所となりました。石油製品の販売数量は前期を下回りました。

〔自動車関連事業〕自動車ディーラー事業を行っている子会社の大阪カーライフグループ(株)において、新車・中古車ともに販売台数は前期を下回りました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は5,847億4千7百万円（前期比7.2%の減少）となりました。

営業活動に係る利益は98億5千1百万円（前期比14.1%の減少）、当社株主に帰属する当期純利益は52億1千1百万円（前期比7.6%の減少）となりました。これは主に、自動車ディーラー事業における新車・中古車販売台数の減少及び台当たり粗利益の減少によるものです。

(※1) CSとは、カーライフ・ステーションの略であり、当社が提案する複合サービス給油所です。

【産業ビジネス事業】

(単位：百万円)

	前期 2024年度	当期 2025年度	増減
売上収益	134,567	117,331	△17,236
営業活動に係る利益	6,892	6,005	△887
当社株主に帰属する当期純利益	5,151	4,827	△324

〔アスファルト販売事業〕 新たな商権獲得等により、販売数量は前期を若干上回りました。

〔船舶燃料販売事業〕 外航船向け取引の一部縮小により、販売数量は前期を下回りました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は1,173億3千1百万円（前期比12.8%の減少）となりました。これは主に、原油価格下落に伴う販売価格の下落や外航船向け取引の一部縮小に伴う販売数量の減少によるものです。

営業活動に係る利益は60億5百万円（前期比12.9%の減少）、当社株主に帰属する当期純利益は48億2千7百万円（前期比6.3%の減少）となりました。これは主に、産業ガス販売事業が好調に推移したものの、前期に好調であった需給オペレーションの反動によるものです。

【電力・ユーティリティ事業】

(単位：百万円)

	前期 2024年度	当期 2025年度	増減
売上収益	77,602	71,383	△6,219
営業活動に係る利益	5,813	4,435	△1,378
当社株主に帰属する当期純利益	3,376	2,569	△807

〔電力小売事業〕 低圧の販売数量は前期並みとなりましたが、高圧販売において新規契約の獲得が順調に進んだことにより販売数量全体では前期を上回りました（※2）。なお、当社グループ全体の電力小売顧客件数は約318千件（前期末比約7千件増加）となりました。

〔熱供給事業（※3）〕 販売熱量は前期を若干下回りました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は713億8千3百万円（前期比8.0%の減少）となりました。

営業活動に係る利益は44億3千5百万円（前期比23.7%の減少）、当社株主に帰属する当期純利益は25億6千9百万円（前期比23.9%の減少）となりました。これは主に、前期に計上された大規模太陽光発電所に係る一過性利益計上の反動等によるものです。

（※2） 電力小売事業の販売数量は高圧・低圧ともに取次数量を含みます。

（※3） 熱供給事業とは、熱源プラントから複数の建物、オフィスビル等に、冷房・暖房等に使用する冷水・温水を導管で供給する事業です。

【ホームライフ事業】

(単位：百万円)

	前期 2024年度	当期 2025年度	増減
売上収益	82,336	77,774	△4,562
営業活動に係る利益	2,528	2,852	324
当社株主に帰属する当期純利益	2,931	2,903	△28

【L P ガス事業】直売顧客軒数は、約568千軒と前期末から約7千軒の減少となりました。L P ガス販売数量は前期を若干下回りました。

当連結会計年度の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は77億7千4百万円（前期比5.5%の減少）となりました。これは主に、L P ガス輸入価格の下落により販売価格が前期を下回ったことによるものです。

営業活動に係る利益は28億5千2百万円（前期比12.8%の増加）となりました。これは主に、利幅の改善及び営業活動の効率化に伴う経費削減等によるものです。当社株主に帰属する当期純利益は29億3百万円（前期比1.0%の減少）となりました。これは主に、持分法適用会社におけるL P ガス輸入価格の下落に伴う在庫影響によって、前期比で持分法による投資損益が減少したことによるものです。

③ 次期の業績見通し

2026年度通期の連結業績につきましては、営業活動に係る利益は1.5%増加の245億円、税引前利益は1.9%増加の265億円、当社株主に帰属する当期純利益は2.8%増加の165億円を予想しております。

なお、基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益は146円13銭の予想です。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債、資本及びキャッシュ・フローの状況に関する分析

【資産、負債及び資本の状況】

(単位：百万円)

	2024年度末	2025年度末	増減
資産合計	442,150	452,690	10,540
負債合計	239,403	242,155	2,752
資本合計	202,747	210,535	7,788

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して105億4千万円増加し、4,526億9千万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が79億9千3百万円増加したことによるものです。また負債合計は、前連結会計年度末と比較して27億5千2百万円増加し、2,421億5千5百万円となりました。これは主に、市況要因等により営業債務が16億8千7百万円増加したことによるものです。資本合計は、当社株主に帰属する当期純利益による160億5千8百万円増加及び配当金支払いによる106億4千8百万円減少等により前連結会計年度末と比較して77億8千8百万円増加の2,105億3千5百万円となりました。

以上の結果、株主資本比率は40.2%となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当社グループでは、コア事業から生みだされたキャッシュ・フローをもとに周辺事業の拡大や新たな事業領域への積極的な投資を推進できる体制を維持しております。

当面の資金調達余力につきましては、潤沢な現金及び現金同等物に加え、十分な当座貸越枠並びに社債（CP）発行枠を確保しております。また、これまで健全な水準を維持してきたネットDERは△0.11倍となっております。

(単位：百万円)

	前期 2024年度	当期 2025年度	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	31,709	45,071	13,362
運転資金等の増減	△10,387	7,367	17,754
実質営業キャッシュ・フロー (※4)	42,096	37,704	△4,392
投資活動による キャッシュ・フロー	△28,334	△14,922	13,412
預け金の増減－純額	—	△3,000	△3,000
実質投資キャッシュ・フロー (※5)	△28,334	△11,922	16,412
フリー・キャッシュ・フロー	3,375	30,149	26,774
財務活動による キャッシュ・フロー	△19,431	△22,188	△2,757
現金及び現金同等物の増減額	△16,056	7,961	24,017
為替相場の変動による現金及び 現金同等物への影響額	26	32	6
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	△142	—	142
現金及び現金同等物の期末残高	13,931	21,924	7,993

(※4) 営業活動によるキャッシュ・フローから、運転資金等（営業債権の増減、棚卸資産の増減、営業債務の増減、その他－純額）を除いたものです。

(※5) 投資活動によるキャッシュ・フローから、親会社グループへの預け金に係る影響額を除いたものです。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して79億9千3百万円増加の219億2千4百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は450億7千1百万円となりました。主な要因は、税引前利益260億1千5百万円、減価償却費及び償却費217億9千1百万円、運転資金等の増減による収入73億6千7百万円、法人所得税の支払額76億5千7百万円によるものです。なお、営業活動によるキャッシュ・フローは前期比で133億6千2百万円増加しております。また、実質営業キャッシュ・フローにつきましては前期比で43億9千2百万円減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当社グループでは、投資戦略に基づき常に資本効率を意識した投資を進めております。

投資活動により支出した資金は149億2千2百万円となりました。主な要因は、投資の取得による支出20億7千4百万円、有形固定資産及び投資不動産の取得による支出134億8千7百万円、無形資産の取得による支出20億3千1百万円によるものです。なお、投資活動によるキャッシュ・フローは前期比で134億1千2百万円増加しております。また、実質投資キャッシュ・フローにつきましては前年同期比で164億1千2百万円増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当社グループでは、企業価値向上に向けグループ全体での財務活動の効率化を目指し、グループ金融制度（※6）により財務マネジメントを強化しております。

財務活動により支出した資金は221億8千8百万円となりました。主な要因は、リース負債の返済による支出104億7千6百万円、当社株主への配当金の支払額73億4千4百万円、非支配持分への配当金の支払額33億4百万円によるものです。なお、財務活動によるキャッシュ・フローは前期比で27億5千7百万円減少しております。

(※6) グループ金融制度とはグループ間で資金を融通しあうことで資金管理・調達コストを効率化する制度です。

② キャッシュ・フロー指標のトレンド

	2024年度	2025年度	2026年度
株主資本比率	36.6%	39.0%	40.2%
時価ベースの株主資本比率	39.9%	40.9%	49.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.1年	0.1年	0.0年
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	50.0	39.8	48.7

株主資本比率：株主資本合計／資産合計

時価ベースの株主資本比率：株式時価総額／資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は経営の持続的成長を維持していく中で、株主還元策として引き続き継続的な安定配当を方針として掲げ、連結配当性向40%以上を強く意識した上で、中期経営計画期間中（2025-26年度の2ヵ年）の累進配当を実施いたします。累進配当とは、1株当たりの年間配当額62円を下限とし、次期配当は業績の状況により配当額の維持もしくは増配のどちらかとなり、減配しない政策のことで、

当期の期末配当につきましては、普通配当として1株あたり35円とさせていただくことを予定しております。また、次期配当につきましては1株あたり年間配当68円（うち中間配当34円）としております。

なお、内部留保につきましては、事業基盤の強化と更なる収益規模拡大のための事業投資資金等に充当していくことを基本方針としております。

2. 主要な関係会社の異動

主要な関係会社における異動はありません。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、2014年3月期より国際会計基準（IFRS会計基準）を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,931	21,924
営業債権	117,000	112,813
その他の短期金融資産	35,441	42,423
棚卸資産	31,296	30,895
未収法人所得税	31	—
前渡金	1,002	133
その他の流動資産	1,718	2,299
流動資産合計	200,419	210,487
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	43,772	45,599
その他の投資	6,598	7,450
投資以外の長期金融資産	9,382	9,084
有形固定資産	129,771	131,285
投資不動産	13,502	11,885
のれん	521	706
無形資産	22,704	22,015
繰延税金資産	13,512	12,670
その他の非流動資産	1,969	1,509
非流動資産合計	241,731	242,203
資産合計	442,150	452,690

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
社債及び借入金（短期）	1,481	1,226
営業債務	117,423	119,110
リース負債	9,678	10,073
その他の短期金融負債	6,039	7,250
未払法人所得税	4,969	4,959
前受金	12,060	12,804
その他の流動負債	12,344	12,339
流動負債合計	163,994	167,761
非流動負債		
社債及び借入金（長期）	1,000	1,000
リース負債	44,495	44,684
その他の長期金融負債	15,636	15,293
退職給付に係る負債	8,947	8,197
繰延税金負債	941	979
引当金	4,221	4,064
その他の非流動負債	169	177
非流動負債合計	75,409	74,394
負債合計	239,403	242,155
資本		
資本金	19,878	19,878
資本剰余金	19,009	18,861
利益剰余金	134,916	143,917
その他の資本の構成要素	529	997
自己株式	△2,047	△1,881
株主資本合計	172,285	181,772
非支配持分	30,462	28,763
資本合計	202,747	210,535
負債及び資本合計	442,150	452,690

(2) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上収益	924,481	851,235
売上原価	△830,058	△760,264
売上総利益	94,423	90,971
その他の収益及び費用		
販売費及び一般管理費	△70,647	△69,351
固定資産に係る損益	△882	1,390
その他の損益	4,002	1,136
その他の収益及び費用合計	△67,527	△66,825
営業活動に係る利益	26,896	24,146
金融収益及び金融費用		
受取利息	155	251
受取配当金	131	142
支払利息	△797	△925
その他の金融損益	9	9
金融収益及び金融費用合計	△502	△523
持分法による投資損益	1,779	2,392
税引前利益	28,173	26,015
法人所得税費用	△7,928	△7,672
当期純利益	20,245	18,343
当期純利益の帰属		
当社株主に帰属する当期純利益	17,102	16,058
非支配持分に帰属する当期純利益	3,143	2,285
計	20,245	18,343

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
その他の包括利益 (税効果控除後)		
純損益に振替えられることのない項目		
FVTOCI金融資産	△1,117	258
確定給付再測定額	179	184
持分法適用会社におけるその他の包括利益	87	162
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	33	△2
持分法適用会社におけるその他の包括利益	△3	145
その他の包括利益 (税効果控除後) 計	△821	747
当期包括利益	19,424	19,090
当期包括利益の帰属		
当社株主に帰属する当期包括利益	16,293	16,812
非支配持分に帰属する当期包括利益	3,131	2,278
計	19,424	19,090

(単位：円)

1株当たり当社株主に帰属する当期純利益		
基本的	151.63	142.28
希薄化後	—	—

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					株主資本 合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			
2024年4月1日残高	19,878	19,051	123,945	1,534	△1,865	162,543	29,666	192,209
当期純利益			17,102			17,102	3,143	20,245
その他の包括利益				△809		△809	△12	△821
当期包括利益			17,102	△809		16,293	3,131	19,424
所有者との取引額								
配当金			△6,327			△6,327	△2,335	△8,662
子会社持分の追加取得及び売却による増減等		△93				△93		△93
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			196	△196		—		—
自己株式の取得及び処分					△210	△210		△210
株式に基づく報酬取引		51			28	79		79
2025年3月31日残高	19,878	19,009	134,916	529	△2,047	172,285	30,462	202,747

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					株主資本 合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			
2025年4月1日残高	19,878	19,009	134,916	529	△2,047	172,285	30,462	202,747
当期純利益			16,058			16,058	2,285	18,343
その他の包括利益				754		754	△7	747
当期包括利益			16,058	754		16,812	2,278	19,090
所有者との取引額								
配当金			△7,344			△7,344	△3,304	△10,648
子会社持分の追加取得及び売却による増減等		△22				△22	△673	△695
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			286	△286		—		—
自己株式の取得及び処分					△1	△1		△1
株式に基づく報酬取引		△126			167	41		41
2026年3月31日残高	19,878	18,861	143,917	997	△1,881	181,772	28,763	210,535

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	28,173	26,015
減価償却費及び償却費	21,554	21,791
固定資産に係る損益	882	△1,390
金融収益及び金融費用	502	523
持分法による投資損益	△1,779	△2,392
営業債権の増減	1,360	4,201
棚卸資産の増減	△2,788	423
営業債務の増減	△7,639	1,654
その他－純額	△1,320	1,089
配当金の受取額	1,588	1,256
利息の受取額	146	241
利息の支払額	△694	△792
法人所得税の支払額	△8,900	△7,657
法人所得税の還付額	624	109
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,709	45,071
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の取得による支出	△12,918	△2,074
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の売却及び償還による収入	210	602
貸付による支出	△159	△459
貸付金の回収による収入	363	179
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△12,180	△13,487
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	698	4,721
無形資産の取得による支出	△4,230	△2,031
無形資産の売却による収入	33	—
預け金の増減－純額	—	△3,000
その他－純額	△151	627
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,334	△14,922

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債及び借入金の返済額	△300	—
リース負債の返済による支出	△10,867	△10,476
短期借入金の増減—純額	608	△368
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△695
当社株主への配当金の支払額	△6,327	△7,344
非支配持分への配当金の支払額	△2,335	△3,304
自己株式の取得による支出	△210	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,431	△22,188
現金及び現金同等物の増減額	△16,056	7,961
現金及び現金同等物の期首残高	30,103	13,931
為替相場の変動による現金及び現金同等物への影響額	26	32
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△142	—
現金及び現金同等物の期末残高	13,931	21,924

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

①報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは関連する事業分野で集約した「事業」にて組織しており、各事業は顧客・マーケット別に戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは事業により区分した「カーライフ事業」、「産業ビジネス事業」、「電力・ユーティリティ事業」及び「ホームライフ事業」の4つを報告セグメントとしております。

「カーライフ事業」は、ガソリン、灯油、軽油、重油、電力、自動車販売、生活・車関連商品サービスの販売、メンテナンス管理受託サービス、オートオークション事業を行っております。

「産業ビジネス事業」は、アスファルト、船舶用燃料、石油製品輸出入、ターミナルタンク賃貸、法人向け給油カード、産業用ガス、ガス容器耐圧検査、AdBlue[®]、リニューアブル燃料、GTL燃料、エネルギーサービス事業、PCB回収処理斡旋を行っております。

「電力・ユーティリティ事業」は、発電事業、法人向け電力販売事業、再生可能エネルギー事業、自家消費型太陽光発電システム、家庭向け電力小売り事業、熱供給関連事業、レンタカー事業、太陽光余剰電力買取サービスの提供を行っております。

「ホームライフ事業」は、LPガス・都市ガス販売事業、オートガス事業、再生可能エネルギー事業、家庭向け電力小売り事業、住宅設備機器ECサイト事業を行っております。

当連結会計年度において、組織変更に伴い報告セグメントの区分方法を見直した結果、従来は報告セグメントに配分していなかった持分法適用会社について、その区分を「カーライフ事業」へ変更しております。

なお、このセグメント変更に伴い、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分により組替えて表示しております。

②報告セグメントに関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				計	調整額	連結
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業	ホームライフ 事業			
売上収益							
外部顧客からの収益	629,976	134,567	77,602	82,336	924,481	—	924,481
セグメント間収益	2,346	8,628	16	1,020	12,010	△12,010	—
売上収益合計	632,322	143,195	77,618	83,356	936,491	△12,010	924,481
売上総利益	51,530	13,360	10,751	18,782	94,423	—	94,423
販売費及び一般 管理費	△41,912	△6,511	△6,238	△16,298	△70,959	312	△70,647
固定資産に係る損益	△265	△272	△112	△113	△762	△120	△882
その他の損益	2,116	315	1,412	157	4,000	2	4,002
営業活動に係る利益	11,469	6,892	5,813	2,528	26,702	194	26,896
金融収益及び金融 費用	△339	△19	9	△15	△364	△138	△502
持分法による投資 損益	△268	473	△228	1,802	1,779	—	1,779
税引前利益	10,862	7,346	5,594	4,315	28,117	56	28,173
当社株主に帰属する 当期純利益	5,638	5,151	3,376	2,931	17,096	6	17,102
その他の項目							
減価償却費及び 償却費	△8,015	△2,291	△5,290	△4,031	△19,627	△1,927	△21,554
減損損失	△209	△148	—	△202	△559	△112	△671
資産合計	183,434	61,944	84,463	70,932	400,773	41,377	442,150
持分法で会計処理さ れている投資	11,109	3,780	5,511	23,372	43,772	—	43,772
資本的支出	3,738	2,091	4,127	3,257	13,213	3,084	16,297
使用権資産増加額	5,639	868	784	1,424	8,715	372	9,087

(注) セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する当期純利益の調整額6百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額41,377百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計	調整額	連結
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	電力・ユー ティリティ 事業	ホームライフ 事業			
売上収益							
外部顧客からの収益	584,747	117,331	71,383	77,774	851,235	—	851,235
セグメント間収益	722	7,810	1	816	9,349	△9,349	—
売上収益合計	585,469	125,141	71,384	78,590	860,584	△9,349	851,235
売上総利益	49,808	12,565	10,199	18,399	90,971	—	90,971
販売費及び一般 管理費	△41,593	△6,860	△6,109	△15,814	△70,376	1,025	△69,351
固定資産に係る損益	1,649	△109	△88	△39	1,413	△23	1,390
その他の損益	△13	409	433	306	1,135	1	1,136
営業活動に係る利益	9,851	6,005	4,435	2,852	23,143	1,003	24,146
金融収益及び金融 費用	△294	1	△23	△33	△349	△174	△523
持分法による投資 損益	89	662	121	1,520	2,392	—	2,392
税引前利益	9,646	6,668	4,533	4,339	25,186	829	26,015
当社株主に帰属する 当期純利益	5,211	4,827	2,569	2,903	15,510	548	16,058
その他の項目							
減価償却費及び 償却費	△8,040	△2,177	△5,263	△4,072	△19,552	△2,239	△21,791
減損損失	△460	—	—	△76	△536	—	△536
資産合計	182,538	65,130	86,185	69,218	403,071	49,619	452,690
持分法で会計処理さ れている投資	11,183	4,252	7,052	23,112	45,599	—	45,599
資本的支出	3,672	3,844	5,032	2,052	14,600	918	15,518
使用権資産増加額	7,178	1,872	489	1,458	10,997	333	11,330

(注) セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する当期純利益の調整額548百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額49,619百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

③製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

④地域別情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、本邦の外部顧客への売上収益が連結包括利益計算書の売上収益の大部分を占めるため、記載を省略しております。

⑤主要な顧客に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、外部顧客への売上収益のうち、連結包括利益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(1株当たり利益)

前連結会計年度及び当連結会計年度における、基本的1株当たり利益の計算は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	17,102	16,058
発行済普通株式の加重平均株式数 (千株)	112,788	112,862
基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 (円)	151.63	142.28

(注) 希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。